

令和8年度 「既存住宅状況調査技術者講習」

主催：(公社)日本建築士会連合会



宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」に関する説明が義務付けられています。この「既存住宅状況調査」の実施は、登録機関の講習を修了した建築士だけに認められており、建築士の新たな業務として期待されています。

この資格は3年毎の更新が必要です。令和5年度に受講された方は、令和8年度中に更新講習を受講されますようお願いいたします。

※建築士会以外で既存住宅状況調査技術者の資格を取得された方も更新講習を受講できます。

山口県においては、以下のとおり講習会を開催します。多数の方の参加をお待ちしています。

受講のメリット

- ①建築士だけに認められた業務である「既存住宅状況調査」の技術を幅広く習得
- ②公益社団法人に登録することにより高い信頼性を消費者等へアピール
- ③既存住宅状況調査結果を活用した既存住宅売買瑕疵保険への加入が可能
- ④長期優良住宅化リフォーム推進事業における現況調査も可能
- ⑤建築士会CPD5単位を付与（更新講習は2単位）

『新規講習』 CPD5単位

- 受講者：一級、二級、木造建築士
- 受講料：22,000円（WEB申込21,450円）（税込、テキスト・登録料を含む。）
- 日程：対面学習（DVD（一部講師））

開催日		時間	会場	定員
6月10日(水)	8月10日(月)	9:20~17:00 受付：8:50~	山口県建築士会館 3階会議室 (山口市大手町3-8)	各回
10月13日(火)	12月9日(水)			20
2月9日(火)				人

- 日程：オンライン学習（オンデマンド） 講義300分、修了考査50分

開催日時・申込期日などは、日本建築士会連合会のホームページ（申込方法に記載）をご覧ください。

※オンライン学習は、お申込後の講習期間の変更ができません。受講にはWEBカメラが必要です。

令和7年度更新講習を受講し忘れた方（令和8年3月31日有効期限切れ）は、新規講習となりますが、条件付きで受講料が緩和されます。お手数ですが、一度、講習実施本部にお問い合わせください。（TEL.03-3456-2061）

『更新講習』 CPD2単位

- 受講者：既存住宅状況調査技術者（受講時点で資格が有効期限内である方に限ります。）
- 受講料：17,600円（WEB申込17,000円）（税込、テキスト※・登録料を含む。）
- 日程：対面学習（DVD（一部講師）） ※一部ダウンロード形式

開催日		時間	会場	定員
5月11日(月)	7月9日(木)	13:00~16:45 受付：12:30~	山口県建築士会館 3階会議室 (山口市大手町3-8)	各回
9月10日(木)	11月10日(火)			20
1月12日(火)	3月10日(水)			人

- 日程：オンライン学習（オンデマンド） 講義125分、修了考査30分

開催日時・申込期日などは、日本建築士会連合会のホームページ（申込方法に記載）をご覧ください。

※オンライン学習は、お申込後の講習期間の変更ができません。（WEBカメラは不要です。）

申込方法

郵送又はWEB（オンライン学習はWEBのみ）で日本建築士会連合会にお申込みください。

詳しくは、日本建築士会連合会のホームページをご覧ください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/koshukai/kizonjyutakujyochosa.html>

郵送用の申込書は、上記ホームページからダウンロードして下さい。

※郵送でお申し込みの場合は、受講を希望する会場の申し込み状況をご確認下さい。

■申込期限 郵送(対面のみ)：講習実施日の10日前(必着)

WEB(対面)：講習実施日の7日前

WEB(オンライン)：講習期間開始日の2週間前

